

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
 - 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
 - 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - 品質保証書の提示がない場合。
 - 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 消耗部品。
 - 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
 - その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 - 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございます。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限りです。

This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

販売名 オムロンデジタル自動血圧計 HEM-8707-CP

ご芳名

ご住所

TEL ()

お買い上げ店名

住 所

TEL ()

お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地



オムロン健康商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。



オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に おろんオムロン

電話 **0120-30-6606** 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通話料無料

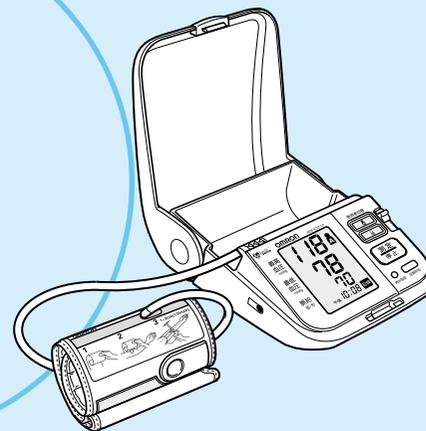
受付時間
9:00~19:00 月~金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、
受付時間帯を変更させていただく
ことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>

※通話料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）

5322615-3A

取扱説明書

オムロンデジタル自動血圧計
HEM-8707-CP

目次

この血圧計の使い方 1

ご使用の前に

安全上のご注意 3

次のものが入っていますか? 7

各部の名前 9

電池を入れる 11

時計を合わせる 14

使い方

腕帯を巻く 17

正しい姿勢を確認する 19

血圧を測定する 21

手動加圧のしかた 24

測定記録を呼び出す 25

お手入れと保管 29

困ったときに・保証など

測定Q&A 31

(測定値が高い/低いときなど)

血圧豆知識 34

エラー表示が出たときは 37

おかしいな?と思ったら 39

仕様 41

別売品について 42

保証規定/品質保証書 裏表紙

■このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■本書は、いつもお手元においてご使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

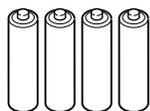
■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

この血圧計の使い方

HEM-8707-CP
は、このような
流れで使います。

ご使用の前に

1 電源の準備



電池を入れます。

(☞ 11 ページ)

※別売品として専用ACアダプタもご用意しています。
(☞ 42 ページ)

2 時計合わせ



この血圧計は、測定結果を日時とともに自動的に記録します。使用前には必ず日付と時刻を合わせてください。

(☞ 14 ページ)

測定する

3 測定



- 1 腕帯を巻く
(☞ 17 ページ)
- 2 正しい姿勢の確認
(☞ 19 ページ)
- 3 血圧の測定
(☞ 21 ページ)

毎日同じ時間帯に測定して、
血圧管理に役立ててください。
※起床後1時間以内、就寝前が
おすすめ

4 記録を見る



この血圧計は、直近3回の測定記録の平均値と100回分の測定記録を見ることができます。

(☞ 25 ページ)

使用者をA、Bと選択することで、1台の血圧計を2人で使い分けることができます。ご夫婦でお使いになる場合などに便利な機能です。

安全上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください。

- ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告、注意について

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例



必ず守る

●記号は強制（必ず守ること）を示します。
（左図は“必ず守る”）



禁止

⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
（左図は“禁止”）

警告

ACアダプタの取り扱いについて

別売の専用ACアダプタは、AC100Vで使用してください。
またコンセントは単独で使用してください。
•火災、感電の原因になります。



必ず守る

別売の専用ACアダプタのプラグやコードが破損した場合は、
すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
•火災、感電の原因になります。



電源プラグを抜く

ACアダプタは、別売の専用品以外は使用しないでください。
•火災、感電の原因になります。



禁止

別売の専用ACアダプタはぬれた手で、コンセントから抜き差し
しないでください。
•感電やけがをすることがあります。



ぬれ手禁止

注意

一般的なことについて

測定結果の自己判断、治療は危険です。
医師の指導に従ってください。
•自己判断は、病気の悪化につながる可能性があります。



必ず守る

重度の血行障害または血液疾患のある方は、医師の指導のもとご
使用ください。
•圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。



必ず守る

手動加圧をするときは、本取扱説明書をご参照の上で使用ください。
•必要以上に加圧すると、圧迫により一時的に内出血が発生することが
あります。



必ず守る

⚠注意

一般的なことについて

乳幼児や自分で意思表示ができない人には使用しないでください。

- 事故やトラブルの原因になります。



禁止

腕帯の加圧を 300 mmHg 以上にしないでください。

- 腕がうっ血したり、しびれたりします。



禁止

血圧測定以外の目的で使用しないでください。

- 事故やトラブルの原因になります。



禁止

専用の腕帯以外は使用しないでください。

- 正しい測定ができません。



禁止

血圧計の近くで、携帯電話を使用しないでください。

- 誤動作の原因になります。



禁止

本体や腕帯は、分解や改造をしないでください。

- 正しい測定ができなくなります。



分解禁止

⚠注意

電池の取り扱いについて

電池の ⊕ ⊖ 極を正しく入れてください。

- 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。



必ず守る

指定の電池を使ってください。

新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しないでください。

- 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。



必ず守る

長期間（3カ月以上）使用しないときは、電池を取り外してください。

また、使用済みの電池はすぐに取り外し、すべて同時に新しいものと交換してください。

- 液漏れなどにより、本体の破損や、けがの原因になります。



必ず守る

お願い

腕帯や腕帯エア管を無理に折り曲げないでください。

腕帯エア管を外すときは、エア管の先のエアプラグを持って外してください。

本体に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。

腕帯を腕に巻かない状態で加圧をしないでください。

本体カバーを閉じるときに、指をはさまないように注意してください。

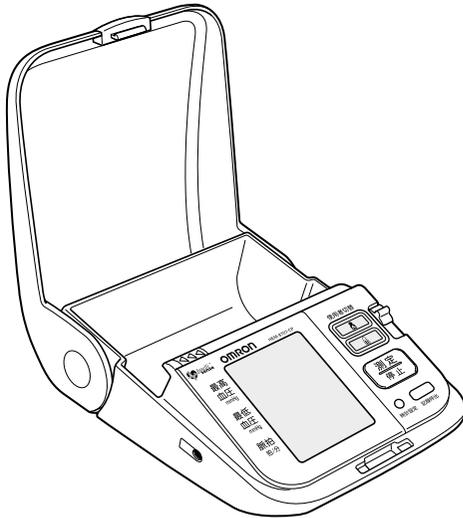
次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンター（☎電話 0120-30-6606）までご連絡ください。

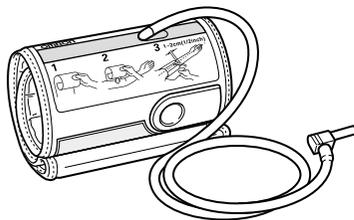
腕帯は本体に収納されています。
本体カバー開閉ボタンを押して本体
カバーを開け、確認してください。



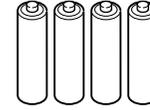
1 本体



2 わんたい腕帯



3 お試し用電池
(単3形マンガン乾電池4個)



※付属の電池はお試し用です。
測定300回以内に寿命が切れること
があります。

4 使用者シール

5 取扱説明書（本書：品質保証書付き）

6 医療機器添付文書

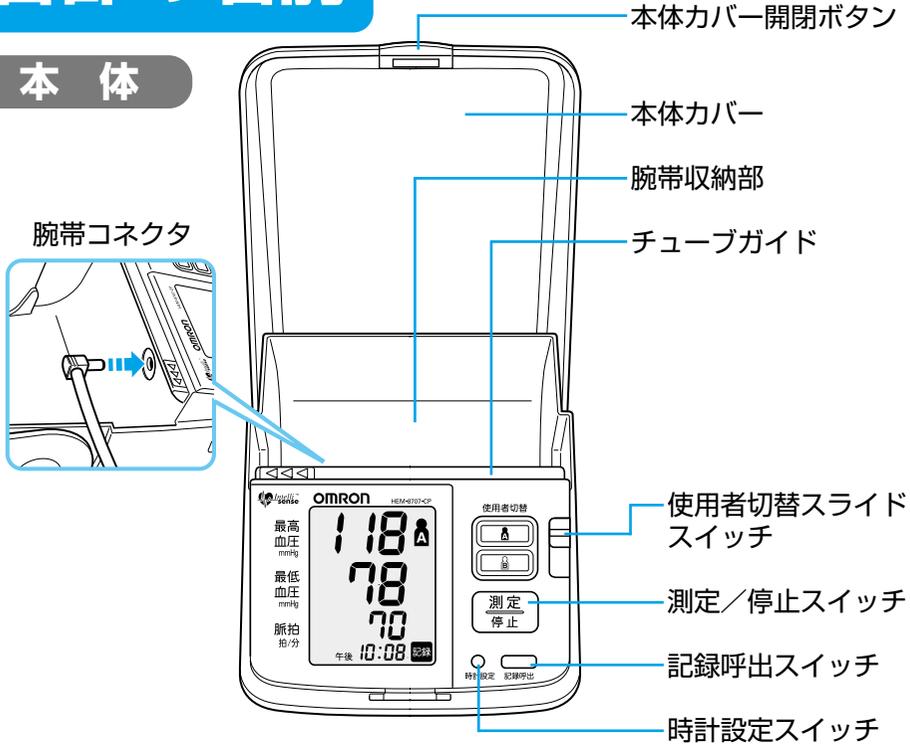
7 オムロン血圧手帳

各部の名前

ご使用前に

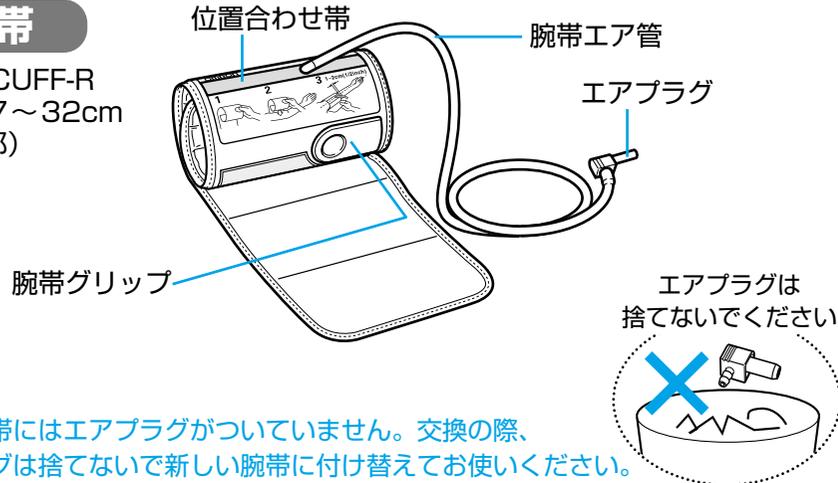
ご使用前に

本体



腕帯

型式 HEM-CUFF-R
 対象腕周 17~32cm
 (上腕中央部)



※別売の腕帯にはエアプラグがついていません。交換の際、エアプラグは捨てないで新しい腕帯に付け替えてお使いください。

※腕帯寿命は1日6回(朝夜各3回)の測定で、1年程度です(弊社試験条件による)。血圧を正確に測定するために早めの交換をおすすめします。空気漏れが生じたら別売品をお買い求めください。(42ページ)

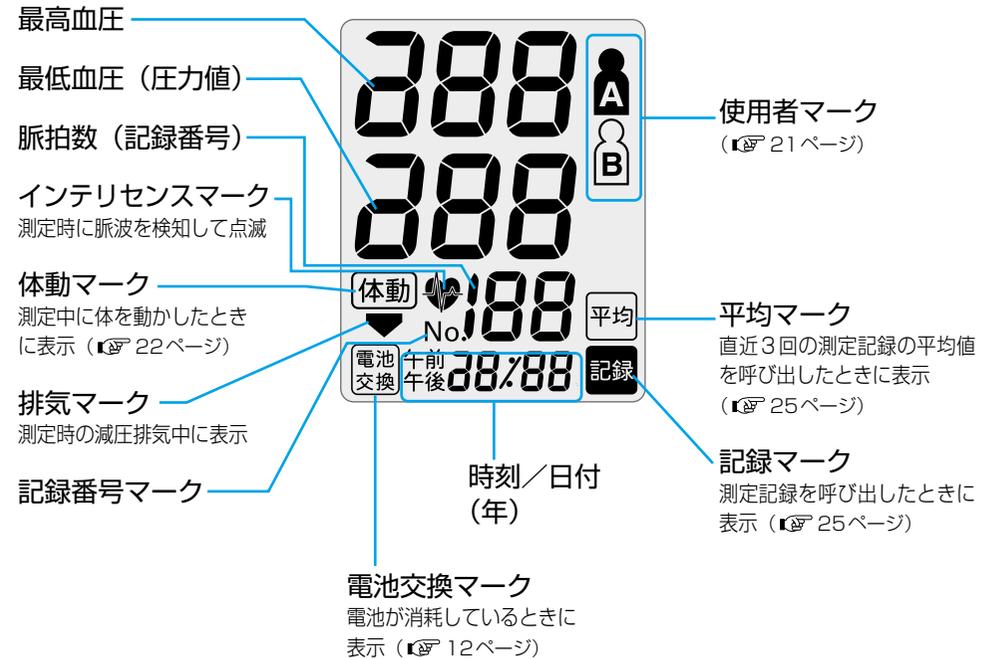
■ 本体側面

専用ACアダプタ用コネクタ
 ※専用ACアダプタは別売品です。(42ページ)

■ 本体裏面

電池カバー

表示部

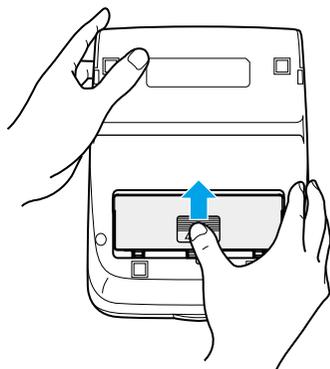


電池を入れる

ご使用になる前に、本体に電池を入れてください。

◎別売品として専用ACアダプタもご用意しています。(P.42ページ)

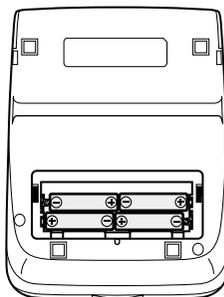
1 本体を裏返す



2 電池カバーを外す

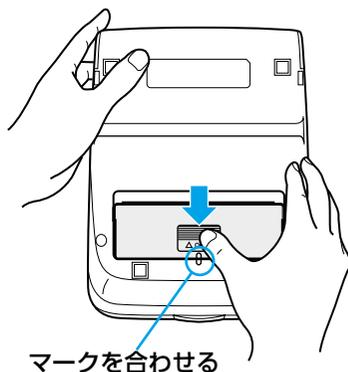
電池カバーを押さえながら矢印方向にずらします。

3 電池を図の表示に合わせて入れる



4 端を合わせて電池カバーを置き、電池カバーを閉める

図のように電池カバーと本体のマークを合わせて、すべらせながら“カチッ”と音がするまで閉めます。



マークを合わせる

電池交換マークがついたら電池を交換

「電池交換マーク」点滅：まもなく電池がなくなります。

「電池交換マーク」点灯：電池が消耗しています。

4個同時に新しい電池（同じ種類のもの）と交換してください。



※電池交換の際は必ず電源を切ってください。電源が入ったまま電池を外すと、時計が止まってしまう。 (それまでに記録された測定値は消去されません。)

※日付と時刻が設定済みの場合は**30秒以内に**電池を交換してください。
30秒以上電池を外していると、時計が止まってしまう。その際はもう一度、日付・時刻の設定をしてください。 (それまでに記録された測定値は消去されません。)

※使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

◎単3形マンガン乾電池（4個）で約300回測定できます。
(室温23℃、腕周25cm、1日6回、170mmHg加圧の場合)

◎付属の電池はお試し用です。測定300回以内に寿命が切れることがあります。

別売品の専用ACアダプタの接続のしかた

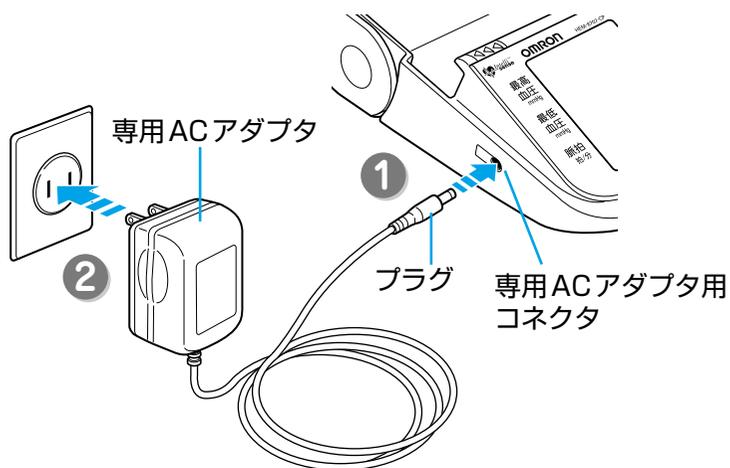
専用ACアダプタ（別売品  42ページ）を利用すると、ご家庭のコンセントから電源を取ることができます。

- ・専用ACアダプタを使う場合でも、本体に電池を入れてください。電池を入れることで時計の設定が保持できます。電池を入れずに使用していて、専用ACアダプタをコンセントから抜くと、時計が止まってしまいます。（それまでに記録された測定値は消去されません。）
- ・専用ACアダプタと電池を併用すると、電池の消耗が遅くなります。

※専用のACアダプタ以外はお使用にならないでください。

1 専用ACアダプタのプラグを、本体の専用ACアダプタ用コネクタに差し込む

2 専用ACアダプタをコンセントに差し込む



時計を合わせる

電源を準備したら、必ず **日付と時刻** を合わせてください。

この血圧計は測定結果を日時とともに自動的に記録します。

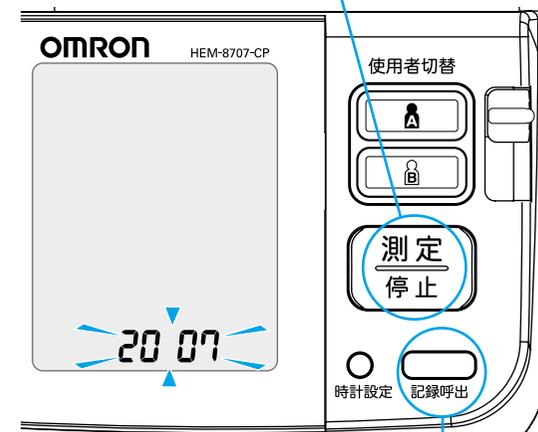
※電池が切れたり、電池を30秒以上外したりしたときなどは、時計が止まってしまいます。その際はもう一度日付・時刻を合わせてください。

時計設定をやり直す場合は、16ページ下段をご覧ください。

西暦年、月、日、時、分の順に合わせていきます。

1 電池を入れたあと、測定／停止スイッチを押す

表示部が全点灯したあと、西暦年が点滅します。

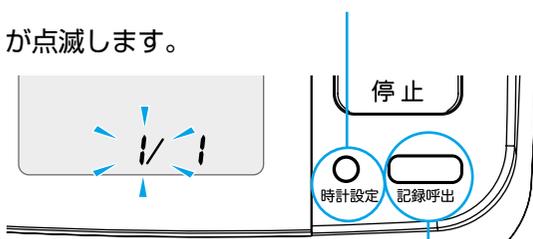


2 記録呼出スイッチを押して、現在の「西暦年」に合わせる

- ◎記録呼出スイッチを1回押すと、1年進みます。
- ◎スイッチを押し続けると早送りできます。
- ◎設定範囲は「2007」～「2030」年です。2030年まで進むと、2007年に戻ります。

3 時計設定スイッチを押して、「西暦年」を決定する

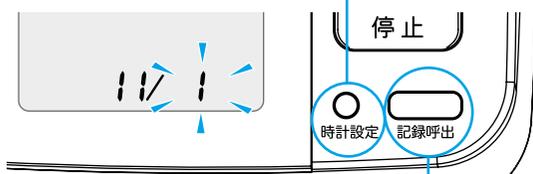
「西暦年」が設定され、「月」が点滅します。



4 記録呼出スイッチを押して、現在の「月」に合わせる

5 時計設定スイッチを押して、「月」を決定する

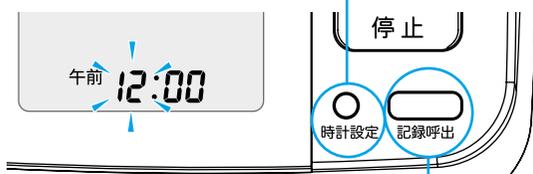
「月」が設定され、「日」が点滅します。



6 記録呼出スイッチを押して、現在の「日」に合わせる

7 時計設定スイッチを押して、「日」を決定する

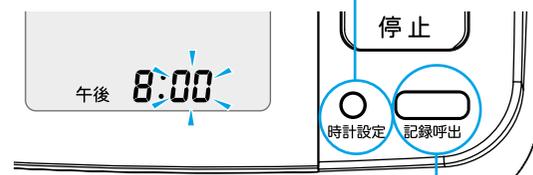
「日」が設定され、時刻の「時」が点滅します。



8 記録呼出スイッチを押して、現在の「時」に合わせる

9 時計設定スイッチを押して、「時」を決定する

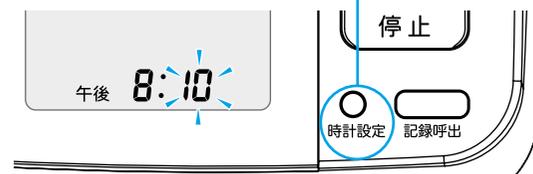
「時」が設定され、時刻の「分」が点滅します。



10 記録呼出スイッチを押して、現在の「分」に合わせる

11 時計設定スイッチを押して、「分」を決定する

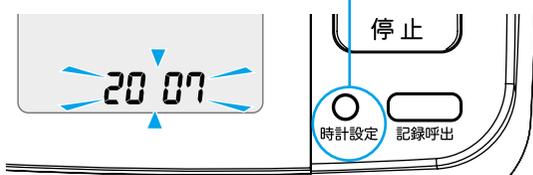
分の設定が完了すると、自動的に電源が切れます。



時計を合わせ直すときは…

1 電源の切れた状態で、時計設定スイッチを1秒以上押す

設定済みの「西暦年」が点滅します。



2 14～16ページの手順2～11に従って設定し直す

3 「分」を設定したあと、測定/停止スイッチを押して、電源を切る

腕帯を巻く

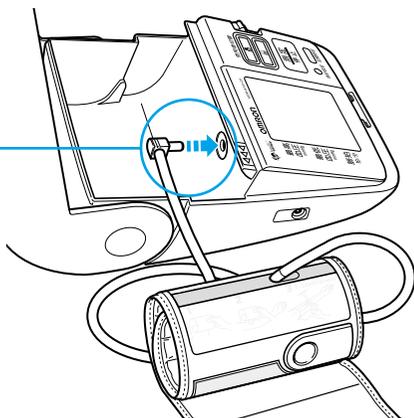
- ・右腕、左腕のどちらでも測定できます。
- ・素肌または薄手の肌着などで測定してください。
- ・トイレは先に済ませましょう。
- ・寒すぎたり暑すぎたりしない部屋で測りましょう。

※厚い衣服を着ている場合は、腕まくりをせずに脱いでから測定してください。

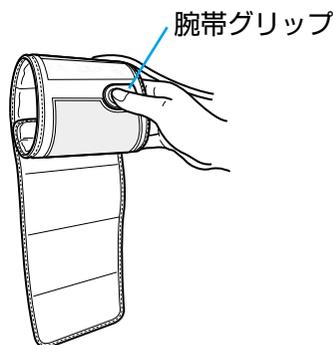
正しく測定するために、腕帯を正しく巻くようにこころがけましょう。

1 エアプラグを腕帯コネクタにしっかり差し込む

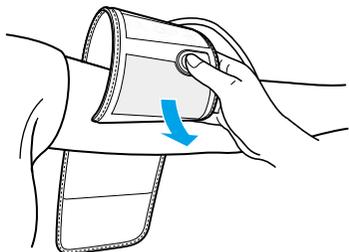
腕帯コネクタは腕帯収納部の中にあります。



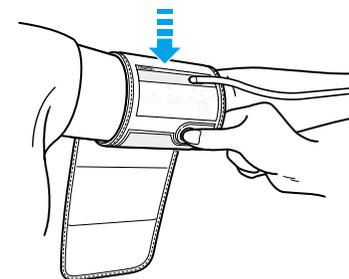
2 親指を腕帯グリップにあて、腕帯を持つ



3 腕帯を腕に引っ掛ける



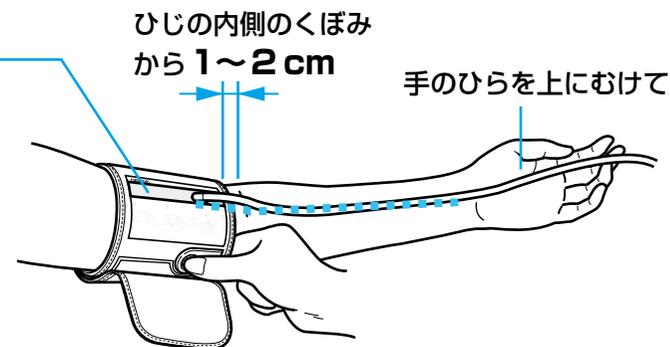
4 位置合わせ帯（オレンジの帯）が腕の中心にくるようにかぶせる



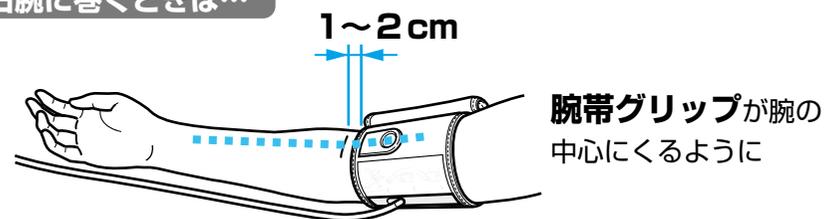
腕帯の正しい位置

位置合わせ帯は腕の中心に

◎オレンジの帯が中指の延長線上にくるようにしてください。



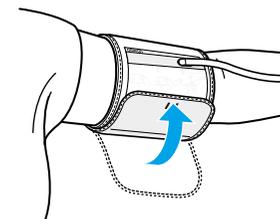
右腕に巻くときは…



※ひじでエア管をつぶさないようにしてください。

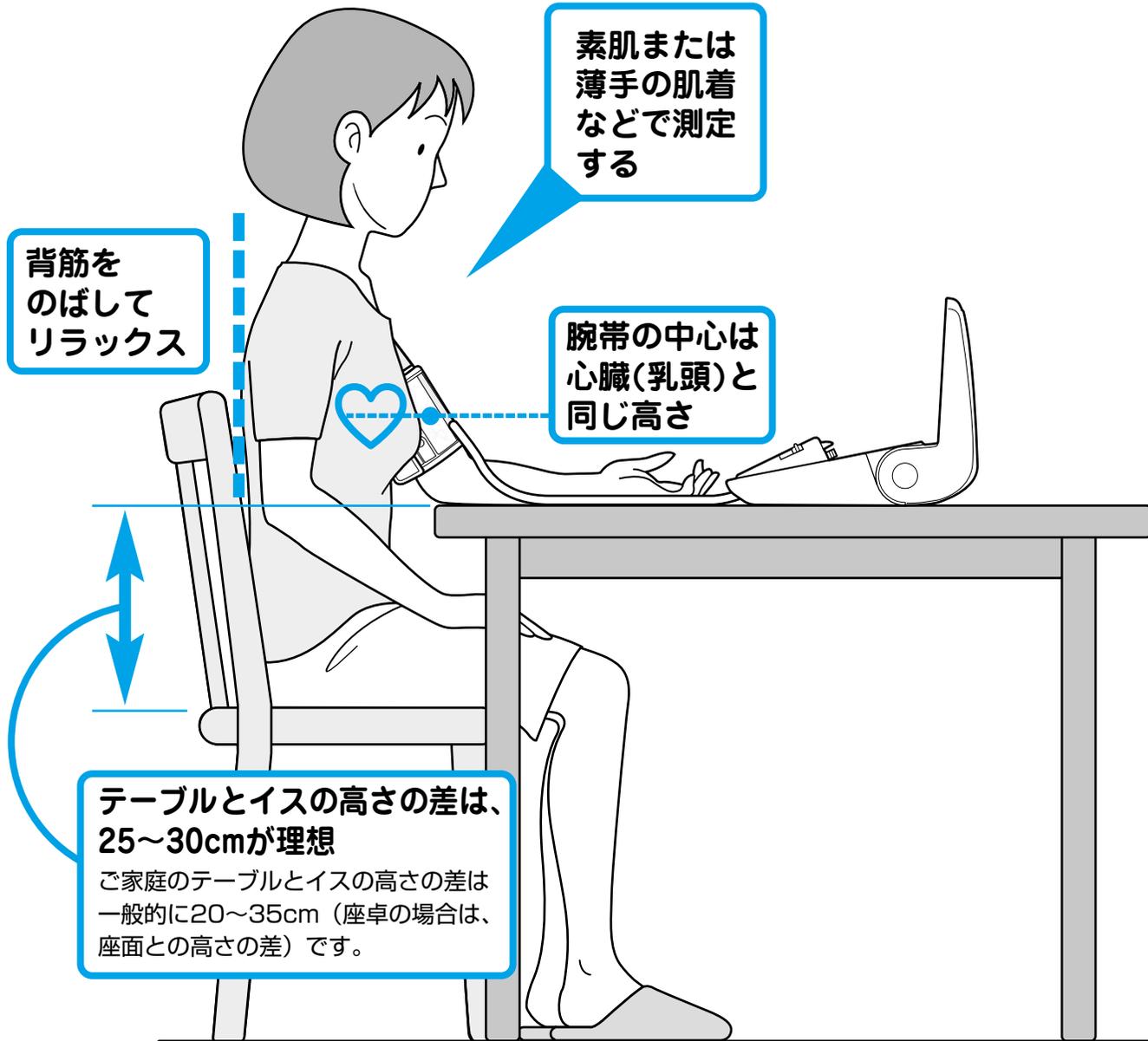
5 布ファスナーで固定する

※すき間がないようにピッタリ巻いてください。



正しい姿勢を確認する

使い方



下記のような姿勢や腕帯の巻き方では、正しく測定できないことがあります。

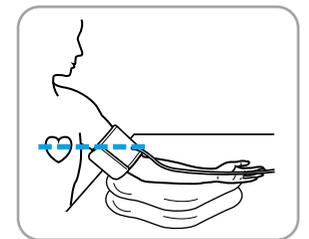
腕帯をゆるく巻きすぎ



測定中に話した・動いた



前かがみの姿勢



※腕帯が心臓の位置より低くなる時は、枕や座ぶとんなどを下に置いてください。

使い方

血圧を測定する

毎日同じ時間帯に測定して、血圧管理に役立ててください。
(起床後1時間以内、就寝前の測定がおすす
めです。)

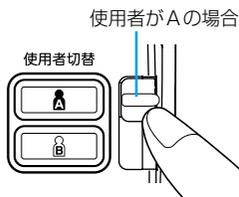
※最高血圧が220 mmHgを超えると予測される方は24ページ「手動加圧のしかた」
をご覧ください。

からだの力を抜いてリラックスしましょう。緊張感があるときは、深呼吸しましょう。

1 使用者を選ぶ

使用者切替スライドスイッチを使用者に合わせて。

※加圧中に使用者を切り替えることもできます。

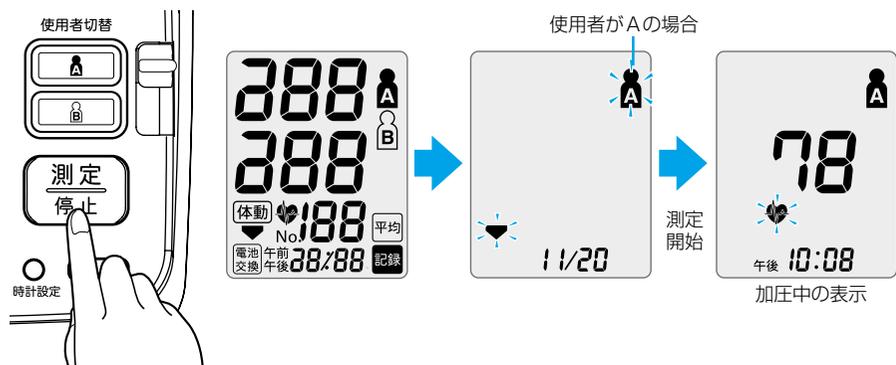


この血圧計は使用者を切り替えることによって、A、B 2人分の測定結果を自動的に記録し、呼び出すことができます。はじめに使用者を選んでください。

・A、Bに記録しないで測定することもできます。(P.23)

2 測定/停止スイッチを押して、測定を始める

電源が入り、自動的に測定が始まります。



測定中は姿勢を保ち、からだを動かさずに静かにしてください

◎測定を中止したいときは…

測定/停止スイッチを押すと、腕帯の空気が抜けます。

◎加圧不足の場合は、自動的に再加圧されることがあります。

(再加圧は1回のみ)

血圧を測定する

3 測定結果が表示されたら測定終了

4 測定結果を確認する

測定結果は自動的に記録されます。
(「測定記録を呼び出す」P.25)

※測定結果の自己判断、治療は危険です。
必ず医師の指導に従ってください。



◎測定結果が高い、または低いと感じたら (P.31)

■ (体動) マークが表示されたときは…

測定中にからだがかくと、測定結果に (体動) マークが表示されます。からだを動かさないようにして、もう一度測定してください。



■ エラー表示「E」や「EE」が表示されたときは…

測定が正常におこなわれていません。(P.37)



■ 続けて測定するときは、間隔を空ける

連続して測定すると、腕がうっ血状態になり正しい測定ができない場合があります。腕のうっ血がとれたあとにもう一度測定してください。(P.32)

高血圧の程度を知るめやす

近年、世界の主な学会では家庭における高血圧のめやすは以下の通りとされています。



出典：日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン2004年度版 (2004年12月)

血圧の状態を知るめやすとして利用してください。

※心配な場合は必ず医師の指導を受けてください。

5 腕帯を取り外す

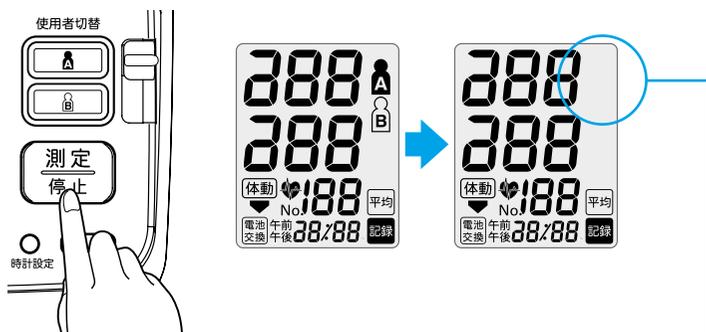
6 測定/停止スイッチを押して、電源を切る

※電源を切り忘れても、約5分後に自動的に電源が切れます。

(お手入れと保管のしかた 29ページ)

A、Bどちらにも記録しないで測定したいときは…

1 腕帯を巻いて、測定/停止スイッチを3秒以上押し続ける



2 使用者A、Bともに消灯したことを確認して、測定/停止スイッチを離す

加圧が始まり、測定を開始します。

3 以降の操作は22～23ページの手順3～6を参照ください

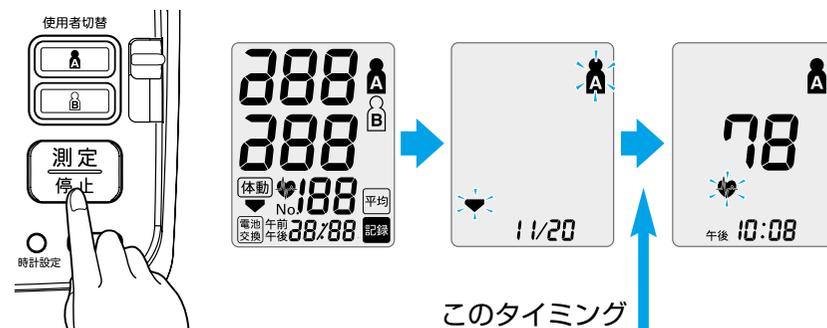
手動加圧のしかた

最高血圧値が220mmHgを超えると予想される方は手動加圧で測定してください。

※手動加圧をする前に「腕帯を巻く」「正しい姿勢を確認する」(17～20ページ)をよく読んでください。

1 腕帯を巻いて、使用者を選び、測定/停止スイッチを押す

加圧が始まります。



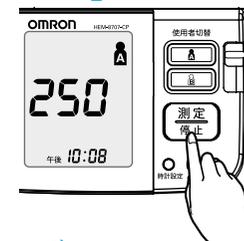
このタイミング

2 加圧が始まったら、もう一度、測定/停止スイッチを押し、そのまま押し続ける

※予想される最高値より約30～40mmHg高い値まで押し続けてください。(右上図では250mmHg)

※手動加圧では、299mmHgまで加圧することができますが、必要以上に加圧をしないでください。腕に一時的な内出血が発生することがあります。

※300mmHg以上加圧するとエラーになります。



3 予想される最高値より約30～40mmHg高い値まで上がったとき、測定/停止スイッチを離す

減圧が始まり、測定を開始します。

4 以降の操作は22～23ページの手順3～6を参照ください

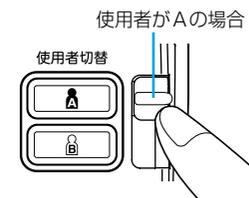
測定記録を呼び出す

この血圧計は、A、B 2人分の血圧と脈拍を日時とともに自動的に記録し、呼び出すことができます。1人につき、直近3回の測定記録の平均値と100回分の測定記録を呼び出すことができます。

◎記録された測定結果が100回を超えると、古い測定記録は消去され、新しい測定結果が記録されます。

1 使用者を選ぶ

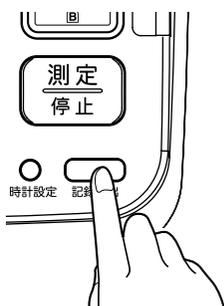
使用者切替スライドスイッチを使用者に合わせます。



2 記録呼出スイッチを1回押して、「平均値」を表示する

「平均値」が表示されます。

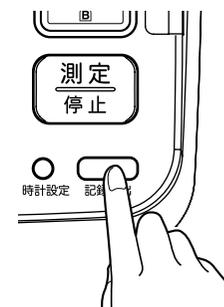
平均値：最新の測定記録から10分以内に測定された測定記録（最大3回）の平均値です。短時間に続けて測定したときの参考にしてください。



使用者Aの平均値表示例



測定記録を呼び出す



3 平均値表示中に、記録呼出スイッチを1回押して、最も新しい測定記録を表示する

最も新しい測定記録が表示されます。



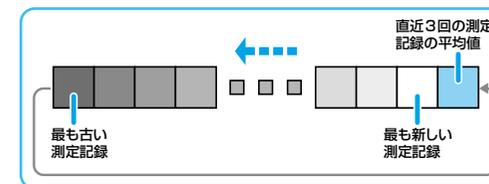
使用者Aの最も新しい測定記録表示例

日付と時刻が交互に表示されます
午後 10:08

4 記録呼出スイッチで過去の測定記録を見る

◎記録呼出スイッチを押すたびに1つ古い測定記録が表示されます。

◎スイッチを押し続けると最も古い測定記録まで早送りできます。



※測定時に「体動」マークが点灯したときは、その記録を呼び出したときにも点灯します。

5 測定/停止スイッチを押して、電源を切る

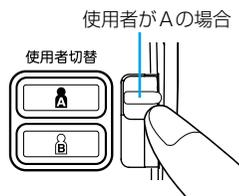
※電源を切り忘れても、約5分後に自動的に電源が切れます。

記録された測定結果をすべて消すときは…

測定記録を使用者ごとにすべて消します。1つずつ消すことはできません。

1 使用者を選ぶ

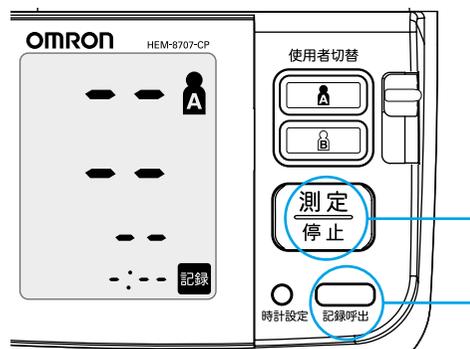
使用者切替スライドスイッチを記録を消去する使用者に合わせます。



2 測定記録呼び出し中に記録呼出スイッチを押しながら、測定/停止スイッチを約3秒間押し続ける

※測定/停止スイッチを先に押さないでください。先に押すと測定がはじまります。

右のような画面が表示されて消去完了です。



3 測定/停止スイッチを押して、電源を切る

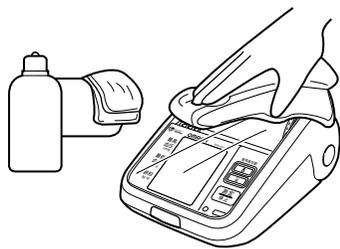
※電源を切り忘れても、約5分後に自動的に電源が切れます。

お手入れと保管

ここに記載している注意事項、その他の正しい使用方法を必ずお守りください。
お守りいただけない場合は、品質に責任を負いかねます。

お手入れについて

- ・ 血圧計はいつも清潔にしてお使いください。
- ・ 本体の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- ・ 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませたやわらかい布をよく絞ってからふき取ります。その後、からぶきしてください。



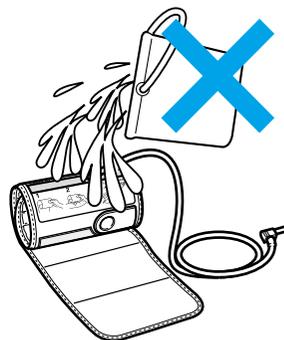
※本体内部に水などが入らないようにしてください。

■お手入れ時のお願い

- ・ 汚れを落とすとき、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。



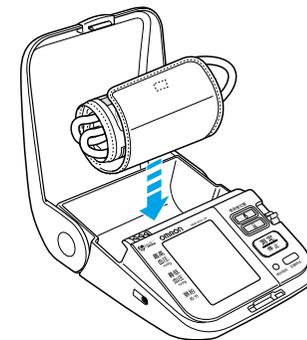
- ・ 腕帯は洗濯できません。また、ぬらさないでください。



保管について

1 腕帯を本体の収納部にしまう

※腕帯エア管を無理に折り曲げたりしないでください。



2 本体カバーを閉じる

※本体カバーを閉じるとき、腕帯エア管をはさまないように注意してください。

■保管時のお願い

次のようなところに保管しないでください。

- ・ 水のかかるところ。
- ・ 高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- ・ 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
- ・ 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

長期間（3カ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

測定 Q&A

(測定値が高い/低いときなど)

Q 病院での値に比べて低いのですが…

A 病院で測ったときに、緊張していませんか？

自宅では、気持ちが落ち着いているため、病院で測るよりも20～30mmHg低くなる場合があります。

自宅での安定した測定値を知っておくことが大切です。

A 測定時に、腕帯の位置が心臓より高かったのでは…

ひじをのせるテーブルや台が高かったりして、腕帯の位置が心臓より高くなってしまうと、血圧は低くなる場合があります。

Q 病院での値に比べて高いのですが…

A 降圧剤を飲んでいませんか？

時間の経過によって、薬の効果が切れると高くなる場合があります。医師にご相談ください。

A 腕帯の位置は正しいですか？

腕帯の位置がずれていると、動脈からの信号をとらえにくくなり、血圧は高めに測定されてしまいます。

オレンジ色の位置合わせ帯の位置を確認しましょう。(P.18ページ)

A 腕帯をゆるく巻いていませんか？

巻き方がゆるいと、圧迫力が動脈まで伝わらず、血圧が高めに測定されてしまいます。腕帯と腕の間にすき間がないように巻いてください。

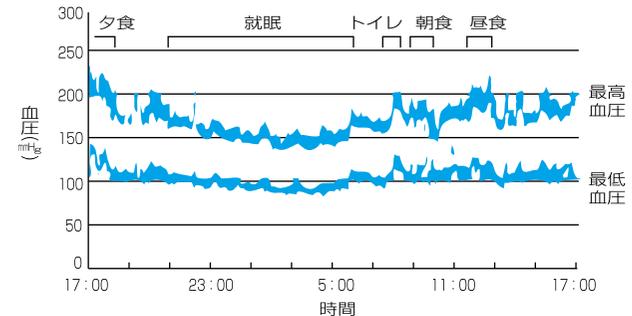
A 前かがみやあぐらをかくなどして、測定していませんか？

前かがみ、あぐらをかき、ソファや低いテーブルでかがんで測るなどの姿勢は、腹部に圧力がかかったり、腕帯の位置が心臓よりも低くなるため血圧値が高くなる場合があります。

Q 測るたびに測定値が違うのですが…

A 同じ時間帯で測定していますか？

血圧は1日の中でもこんなに変動しています。(10秒おきに測定)



上腕血圧のデータ (横浜市立大学医学部 朽久保 修 先生ご提供)

正しい血圧管理のために、毎日同じ時間帯に測定しましょう。

A 血圧はいろいろな要因で変動します

自宅で測定したときでも、次のようなときは測定値が変わることがあります。

- ・食事の後1時間以内
- ・お酒、コーヒー、紅茶を飲んだ後
- ・喫煙の後
- ・入浴の後
- ・運動の後
- ・排尿、排便の後
- ・測定中の会話
- ・緊張や不安で心が落ち着いていない
- ・室温が急に变化した
- ・測定場所や環境がいつもと違う

A 続けて測定して、腕がうっ血していませんか？

腕は圧迫されると、手先に血液が溜まる、うっ血状態になることがあります。うっ血を治すには、腕帯を巻いたまま手を高く上げ、手のひらを握ったり開いたり運動を15回くらい繰り返してください。

Q 腕帯の締め付けで、痛みやしびれを感じるのですが…

A 一時的なもので、心配ありません

血圧測定時は、動脈の血液の流れを一時的に止まるまで締める必要があります。痛みやしびれを感じることがありますが、腕帯を外してしばらくすると治まります。

Q 測定する時刻はいつがよいですか？

A 朝なら起床後1時間以内、夜なら就寝前

朝に測定する場合は起床後1時間以内で、排尿後、朝食前（降圧剤を飲んでいない場合は服用前）に測定しましょう。

夜に測定する場合は就寝前をおすすめします。

そのほかの時間では、からだも心も安定しているときが適しています。

また、同じ時間帯に測定することをおすすめします。

Q 家庭での血圧管理のコツは？

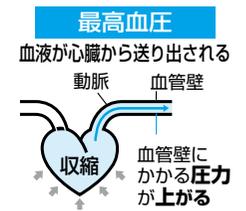
A 血圧値だけでなく、薬の服用や生活の状態も記録しましょう

毎日血圧を記録すると、ご自分の血圧の変動傾向を知ることができ、健康管理に役立ちます。また、医師の診断をうけるときにも大変役に立ちます。正確に判断するには、血圧値だけでなく測定条件（降圧剤等の服用・生活の状態など）を併せて記録しておくことをおすすめします。

血圧豆知識

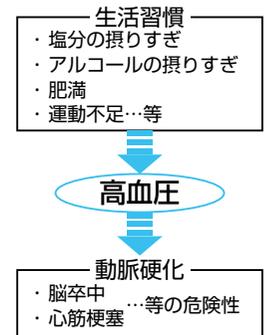
血圧とは

血液は、心臓というポンプの拍動（収縮したり拡張したりすること）によって動脈へ送り出されています。血液を動脈に送り出すときの圧力を「最高血圧」といい、全身を巡った血液が戻ってきて心臓が拡張したときの圧力を「最低血圧」といいます。



健康と血圧

血圧は日常生活や年齢の影響を受け変化しています。高血圧は動脈硬化が進み、脳卒中や心筋梗塞などの危険な病気を引き起こしやすくなっている兆候です。血圧の状態を知ること、健康と生活習慣を見直すきっかけにしてください。



高血圧の程度を知るめやす

近年、世界の主な学会では家庭における高血圧のめやすは以下の通りとされています。

最高血圧 (収縮期血圧)	135 mmHg以上	最低血圧 (拡張期血圧)	85 mmHg以上
-----------------	------------	-----------------	-----------

出典：日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン2004年度版（2004年12月）

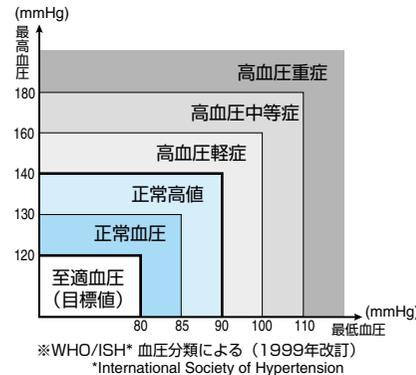
血圧の状態を知るめやすとして利用してください。

※心配な場合は必ず医師の指導を受けてください。

世界保健機関の血圧分類

病院での血圧測定をもとにして世界保健機関 (WHO)、国際高血圧学会 (ISH) では、下図の血圧の分類を制定しています。これは年齢に関係なく病院でイスに座り、上腕で測定した値に基づいています。

※低血圧に定義はありません。一般に最高血圧が100mmHg未満の人が低血圧とみなされています。



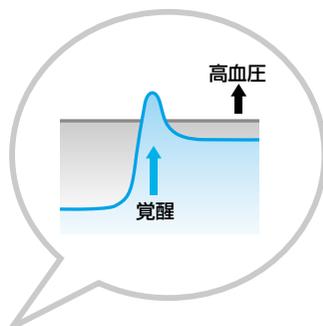
早朝高血圧について

■早朝高血圧とは

血圧は一日のうちでも、かなり変動します。変動のしかたは個人差がありますが、正常な血圧の人では、起床後、徐々に上昇して昼ごろにピークになり、その後やや下がって夕方ごろにもう一度ピークとなり、また徐々に低下して深夜に最も低くなります。

しかし、この血圧の変動パターンが変化して、朝方の血圧が急上昇するケースがあり「早朝高血圧」と呼ばれ注目されています。

降圧剤を服用している方の場合、朝食後に薬を飲んで血圧が下がり、昼間に病院で血圧を測ったときには正常の値である可能性もありますので注意が必要です。

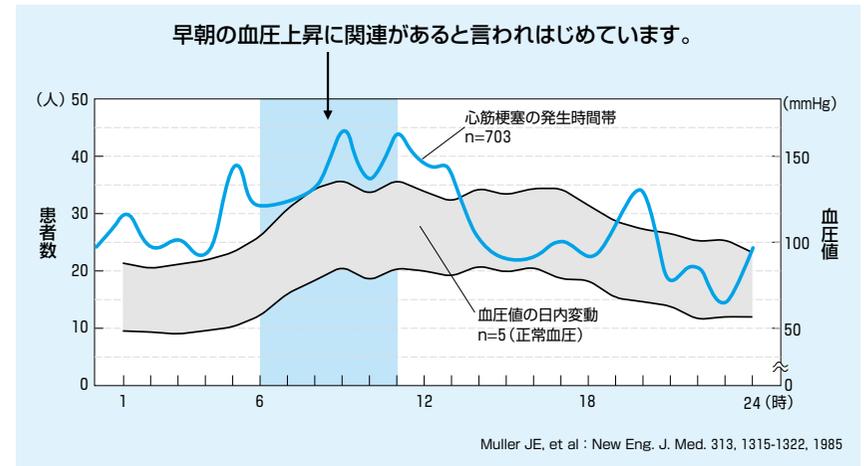


■心筋梗塞や脳卒中との関係

早朝から正午にかけては自律神経が活性化されるため、血圧は高く、血液は固まりやすくなっています。心筋梗塞や脳卒中などの危険な病気が早朝から正午にかけて多く生じている原因の1つと考えられています。

医療施設で測る血圧ばかりでなく、家庭血圧を重視するのは早朝の高い血圧が家庭血圧でしか捉えられないというのも大きな理由の1つです。

早朝に増える心筋梗塞と血圧の上昇時間



■朝の血圧測定

早朝高血圧を知るために、起床後1時間以内、排尿後、朝食前、降圧剤を飲んでいる場合は服用前に血圧を測定してください。

※血圧は常に変動しています。朝だけでなく、日中、就寝前などと時間を決めて一定の期間測りましょう。測定した血圧値は記録しておいて医師の指導を受けてください (何度か測定した場合は必ずすべての値をメモしておきましょう)。



困ったときに・保証など

困ったときに・保証など

エラー表示が出たときは

測定が正常におこなわれないときは、次のようなエラー表示が出ます。

エラー表示	原因	対処のしかた
 最高血圧表示部に「E」が横に2つ並んで出たとき	測定中に腕やからだを動かして適切に加圧されなかった	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください 再度「EE」が表示される時は手動加圧で測定してください (☞ 24ページ)
 最高血圧表示部に「E」が1つだけ出たとき	測定中に腕やからだを動かしたり、話をした	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください
	エアプラグが外れかけている	エアプラグを奥まで挿入します (☞ 17ページ)
	腕帯を正しく巻いていない	腕帯を正しく巻いてください (☞ 17ページ)
	まくりあげた上着(または下着)で腕を圧迫している	上着(または下着)を脱いで腕帯を巻き直してください
	腕帯が空気漏れしている	別売の新しい腕帯をお買い求めください (☞ 42ページ)
 「E」が縦に2つ並んで出たとき	手動加圧時に、測定/停止スイッチを押し続けるなど、300 mmHg以上加圧した	手動加圧時は、目的の数値まで上がったなら測定/停止スイッチを離してください (☞ 24ページ)

困ったときに・保証など

エラー表示	原因	対処のしかた
 「電池交換マーク」が点灯したとき	電池が消耗している	4個同時に新しい電池と交換してください (☞ 11ページ)
 「Er」が出たとき	機能の異常による故障です	オムロンお客様サービスセンターまで修理依頼をお願いします (☞ 裏表紙)

※測定中からだを動かしたりすると、上記エラー表示のときに「体動」マークが表示されることがあります。

困ったときに・保証など

おかしいな?と思ったら

困ったときに・保証など

こんなとき	原因	対処のしかた
血圧値が異常に低く(高く)測定される	腕帯が正しく巻かれていない	腕帯を正しく巻いてください (☞ 17ページ)
	測定中に会話をしたり腕を動かしたりした	静かに測定してください 測定Q & Aを参照してください (☞ 31ページ)
	まくりあげた上着(または下着)で腕を圧迫している	上着(または下着)を脱いで腕帯を巻き直してください
圧力が上がらない	エアプラグが正しく血圧計に接続されていない	正しく接続してください (☞ 17ページ)
	腕帯が空気漏れしている	別売の新しい腕帯をお買い求めください (☞ 42ページ) ※新しい腕帯にはエアプラグがついていません。交換の際、エアプラグは捨てないでお使いください
測定/停止スイッチから手を離すと加圧が止まる	測定/停止スイッチを3秒以上押している	自動加圧で測定する場合は3秒以内に測定/停止スイッチから手を離してください (☞ 21ページ)
腕帯が短期間で空気漏れをおこしてしまう	腕帯の巻き方がゆるい	腕と腕帯のすき間がないようにピッタリ巻いてください (☞ 17ページ) ※ピッタリ巻かないと腕帯に余分な圧力がかかり、腕帯の寿命が短くなります
血圧計が正常に動き、正しく測定しても… ・病院で測定してもらった値より低い(高い) ・測るたびに血圧値が違う		測定Q & Aを参照してください (☞ 31ページ)

困ったときに・保証など

こんなとき	原因	対処のしかた
加圧中に電源が切れる 時計がリセットされる	長期間使用しなかったか 温度変化により電池が消耗している	新しい電池と交換してください (☞ 11ページ)
時計設定済みでも、電源を入れると時刻/日付表示部が点滅する	電池を外している時間が長かった	もう一度時計を合わせてください (☞ 14ページ) 電池を30秒以上外すと時計が止まってしまう。電池交換は30秒以内でおこなってください
どのスイッチを押しても何も表示しない	電池が完全に消耗している	新しい電池と交換してください (☞ 11ページ)
	電池の⊕⊖の向きが間違っている	電池を正しく入れてください (☞ 11ページ)
	電池を入れずに使用している場合に、専用ACアダプタ(別売品)が血圧計またはコンセントから外れている	専用ACアダプタ(別売品)を血圧計とコンセントに正しく接続してください (☞ 13ページ)
その他の現象		測定/停止スイッチを押し直して、最初からやり直してください 電池を交換してみてください それでも直らない場合は、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください (☞ 裏表紙)

※上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障が考えられます。商品の故障および修理のご依頼につきましては、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。(☞ 裏表紙)

※ごくまれにその方の体質上誤差を生じて測定できない方がおられます。このような場合にもオムロンお客様サービスセンターまでご相談ください。(☞ 裏表紙)

仕様

医療機器認証番号	218AGBZX00069A03
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計
医療機器分類	管理医療機器

販売名	オムロンデジタル自動血圧計 HEM-8707-CP
表示方式	デジタル表示方式
測定方式	オシロメトリック法
測定範囲	圧力/0~299 mmHg 脈拍数/40~180 拍毎分
測定精度	圧力/±3 mmHg 以内 脈拍数/読み取り数値の±5% 以内
加圧	自動加圧方式 (ファジィコントロール)
減圧	アクティブ電子制御方式
排気	自動急速排気方式
圧力検出	静電容量式圧力センサー
電源	単3形マンガン乾電池 (4個) 専用ACアダプタ (AC100V) (別売品)
電池寿命	約300回 (単3形マンガン乾電池使用時、室温23℃、腕周25 cm、1日6回、170 mmHg 加圧の場合) ※アルカリ乾電池でも使えます。
装置寿命	5年もしくは30000回のいずれか早く到達した方 (消耗部品を除く)
使用環境温湿度	+10~+40℃・30~85%RH
保管環境温湿度	-20~+60℃・10~95%RH
本体質量	約820g (電池含まず)
外形寸法	幅161×高さ102×奥行き227 mm
腕帯	幅120×長さ480 mm (質量約130 g) エア管長さ600 mm
電撃保護	内部電源機器B形装着部
付属品	腕帯 (型式HEM-CUFF-R、対象腕周17~32 cm)、 お試し用電池 (単3形マンガン乾電池4個)、使用者シール、 取扱説明書 (品質保証書付き)、医療機器添付文書、オムロン血圧手帳
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所: 〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地 電話: 0120-30-6606 (オムロンお客様サービスセンター)

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

EMC 適合 本商品はEMC規格IEC 60601-1-2:2001に適合しています。
本商品はJIS規格JIS T 1115:2005に適合しています。

別売品について

別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター (☎電話 0120-30-6606) までご連絡ください。

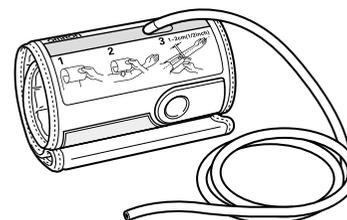
次の別売品をご用意しています。

• 腕帯

型式HEM-CUFF-R

対象腕周17~32cm (上腕中央部)

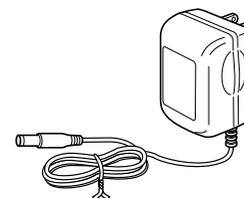
この腕帯は本商品に付属しているものと同じです。



※別売の腕帯にはエアプラグがついていません。交換の際、エアプラグは捨てないで新しい腕帯にセットしてお使いください。

• 専用ACアダプタ (別売品)

型式HEM-AC-H (60100H706S)



※専用ACアダプタの接続のしかた (☞13ページ)